

大きな憧れをいだく大草っ子



大草小学校だより 「だいじょうぶ」

第2号 平成29年4月17日(月) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉 「大草トライアングル！」 トリプルC

自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration)



全校児童勢揃い！

今年も大草の大地に恵みの雨が降る入学式となりました。学校・保護者・地域の皆様が待ちわびた新入生7人は、元気に登校し、大草小学校の一員となりました。緊張しながらもちらっと覗かせるはにかむ笑顔は、みんなの心を和ませてくれます。今年の1年生も昨年と同様に個性あふれる素敵な子どもたちです。昨年度末に6年生とお別れして寂しかった学校に、また活気が戻り、わくわくしています。全校児童29人、ちょっと少なくなりましたが、昨年度に負けないパワーで楽しい学校生活を送っていきます。保護者、地域の皆様、今年度も大草小学校は、「攻めの学校経営」を進めて参ります。御協力の程、よろしくお願い申し上げます。



⤴ 抜粋 ⤵

私から あなたへ
この歌を届けよう
広い世界でたった一人の
私の好きなあなたへ
知りあえた あなたに
この歌を届けよう
今後よろしく願います
名刺がわりにこの歌を

切手のないおくりもの
財津和夫

5・6年生は、「学校の顔」です！(´_`)/

右の写真は、今年の大草小学校の「顔」である5・6年生です。1年生を迎える歓迎集会を計画・実行したり、遠足の目的地まで1年生の手を引いて学校の話などをしながらエスコートしたりしてくれました。今までは、学校の中堅どころとしてまさに学校を支える「屋台骨」としての役目だったのですが、表舞台に立って活躍する姿に、高学年としての意識が備わりつつあると感じました。しかし、まだまだ新米高学年ですのでうまくいかないこともあるでしょう。失敗したっていいです。学校のリーダーとしての活躍を期待しています！わたしは、5・6年生は「学校の顔」、3・4年生は「学校の屋台骨」、1・2年生は「いてくれればそれだけでいい」、そう考えています。



遠足のおやつ

私が小学生の頃は、遠足のおやつは、300円までで、いろんな工夫をして300円ギリギリまで購入していたものです。大草小学校では、自分が食べきれただけのおやつを、自分で考えてもってくるようになっていました。主体的に考えるという、なかなか Good idea!だと思っています。私は、自分が中学校の部活帰りにこっそり食べていた、なつかしい「マンハッタン」(RYOYU)



を持って行きました。一口ほおばるだけで、中学生にタイムスリップするようななつかしいおやつです。私が中学生の頃からずっと製造販売されているのですから、半世紀ほどのロングセラーなんです。子どもたちにおやつをいただいて、お返しにといても全く人気ありませんでした。先生方にも紹介しましたが、何と1個あたり243kcalもあるために、好評とまではいきませんでした^^; たかが「遠足」という小さな行事ではありますが、子どもたちの心に立ち返り、貴重な時間を大切に過ごしていきます。